

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

経営ビジョン

エンターテインメントを通じて、世界をワクワクさせる。

② 中長期の経営戦略

1. グループIPビジネス集中

3つのソリューション（継続成長の仕組み、多様な資金調達、ネットワーク）でコンテンツ創出、グローバル市場への配信推進

3. IP投資育成事業展開

営業投資有価証券の譲渡による収益化、自社ブランド「KaLae」のD2Cモデル、SIAP構想による社会課題解決型成長

2. クリエイター共創経営

IPを共創・拡大・シナジー化、仲間づくり。創業20年のクリエイターとの実績を強みに推進

4. ライフスタイルIP事業拡大

栗原はるみ氏らのIPを活用。デジタルマーケティング、ライセンスビジネス、プロデュース事業でロイヤリティ拡大

③ 対処すべき課題

① 収益力の強化

- ・ 12億円の資金調達によるソラナ事業立ち上げ、ステーキング収益等を期待
- ・ SFDP採択によるバリデータ運用、LST活用検討で収益基盤拡張
- ・ 営業投資有価証券譲渡による継続的な収益化実現

② サイト安全性・健全性強化

- ・ 個人情報保護・知的財産保護の強化
- ・ 利用規約徹底、サイトパトロール等の体制強化

③ システム・組織体制強化

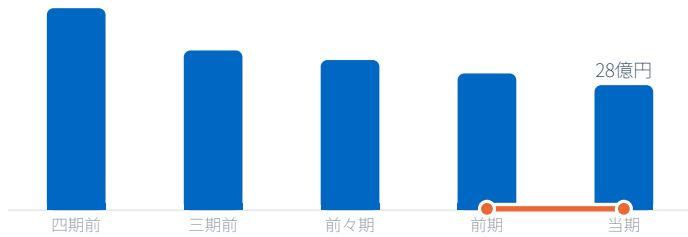
- ・ インターネット事業のため、システム稼働安定性を経営上重要課題として認識
- ・ 新規サービス開発に備え、設備への先行投資を継続実施
- ・ 優秀人材確保、評価制度構築、階層少ない透明性高い組織設計を推進

面接で使えるポイント

- ・ 「エンターテインメントを通じて、世界をワクワクさせる」という経営ビジョンの下、IP価値最大化を目指すビジネスモデル
- ・ 創業20年のクリエイター資産を活かし、クリエイター共創経営による自社IP創出とグローバル展開
- ・ 12億円の資金調達、ソラナ・トレジャリー事業、SFDP採択等による新規成長基盤の構築

証券コード 3664

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
28億円営業利益率
▲11.7%財務健康度
20点 / 100点

将来性 雨 / 就活偏差値 34.1（当サイト算出の参考指標）

平均年収
583万円

情報・通信業内 435位/592社

平均年齢
39.5歳

情報・通信業内 215位/593社

平均勤続
4.7年

情報・通信業内 386位/593社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

